



ら ぶ っ く La·BOOK

5月号
No.47

拾ヶ堰 開削200年!



安曇野に米所としての豊かさをもたらした拾ヶ堰は、1816年(文化13年)に、わずか3ヶ月の工事で完成しました。今年は、開削から200年にあたります。

中央図書館では「**安曇野で農業を! ~拾ヶ堰開削200年~**」と題して、「農業」に関する資料を展示しています。この機会に、拾ヶ堰や開削に尽力した人々のことなどをあらためて学んでみませんか。



また、「農業」の連動企画として、作る人、買う人、売る人みんなで楽しく学べる「**美味しい安曇野**」講座(全3回)を開催しています。

これからも安曇野の農業をバックアップする講座やイベントを企画しますので、ぜひご参加ください。

豊科図書館でも、「**安曇野水物語**」を特集してマップも掲示しています。「**安曇野の拾ヶ堰ガイドブック**」(拾ヶ堰応援隊編)「**命の水**」(豊科町教育委員会発行)「**安曇野と拾ヶ堰**」(北野進著)「**小田多井堰の歴史**」(小田多井水利管理委員会編)などの資料で、私たちの故郷を知ることができます。

また、堀金小学校には紙芝居「**拾ヶ堰物語**」もあります。

新堀金図書館講演会 5月8日(日)

「子どもといっしょに

亀井智泉さん

絵本で育つ」



堀金図書館は、4月1日にリニューアルオープンしてから1ヶ月がたちました。

開館記念講演会として、堀金在住で長野こども療育推進サークル・ゆうテラスの代表、長野県自立支援協議会療育部会 重心・医ケアWG座長、松本大学非常勤講師など幅広い活動しておられる亀井智泉さんをお迎えして開催しました。

亀井さんは、障がいのあるお子さんや地域の読み聞かせサークルの中で絵本を読んでいく過程で、「私の世界(ひだ)が深くなった。子どもたちも絵本を通して体験したり、空想したりして共感する心が育つ」「子どもの魂を育てるお母さんに!」と、多くの絵本を紹介しながら、自然豊かな堀金地域のよさも話してくださいました。

聴講された45人の方々の中には、「先生が読んでいると、読んでいる本の中にいるみたいで、声がきれいであれしかった。また読んでくれるとうれしいな」「亀井さんご自身の体験からにじみ出る子どもたちへの愛を感じました」等の感想をいただきました。

堀金図書館は、子育てを応援しています。ご来館いただき、多くの絵本の中からあなたの心の世界を広げてみませんか。

私と図書館

(30代女性)

私は、図書館の絵本コーナーが好きです。今は、二人の子どもを連れて本を借りたり読み聞かせを聞いたりするのが毎週の楽しみとなっています。

初めて子どもと図書館へ行った時、子ども連れにも優しい設備が整っていることに大変驚きました。職員の方も親切で、いつも気持ちよく利用しています。

絵本を選ぶときは、ベストセラーだからとかメディアで紹介されていたからと手に取ることもありますが、子どもの姿を思い浮かべて選ぶことが多いです。お風呂で十まで数えられるようになったから数字の絵本で遊ぼうかなとか、昨日のお弁当を喜んで食べていたからピクニックの本はどうかなとか。どんな顔をするかな、「もう一回読んで」って言うかなと、わくわくしながら選びます。

先日借りた絵本も読み終わり、「図書館にいこうよ!」と娘が言い出しました。今日はどんな絵本に出会えるかな。楽しみです。



4月貸出ランキング

一般書

- 1 火花／又吉直樹
- 2 虚ろな十字架／東野圭吾
- 3 下町ロケット 2／池井戸潤
- 〃 人魚の眠る家／東野圭吾
- 〃 ハーメルンの誘拐魔／中山七里
- 〃 夢幻花／東野圭吾
- 〃 物語のおわり／湊かなえ
- 〃 ラプラスの魔女／東野圭吾
- 9 嫌われる勇氣／岸見一郎
- 〃 サラバ! 下／西加奈子
- 〃 倒れるときは前のめり／有川 浩 他多数

児童書

- 1 バムとケロのさむいあさ／島田ゆか
- 〃 だるまさんと／かがくいひろし
- 3 ぴょん／まつおか たつひで
- 4 おばけのてんぷら／せなけいこ
- 〃 11ぴきのねこ／馬場のぼる
- 〃 100かいだてのいえ／いわいとしお
- 7 あっぴっぴ／中川ひろたか
- 〃 くつついた／三浦太郎 他多数

AV資料

- 1 カーズ／ジョン・ラセター監督
- 2 おじゃる丸 潮音の巻 髪マははロウ大戦／大地丙太郎
- 〃 トムとジェリー 1／森田あゆみ
- 4 ALL SINGLES BEST 午後のパレード／スガシカオ
- 〃 おじゃる丸 マロのゆかいな世界／大地丙太郎
- 〃 崖の上のポニョ／宮崎 駿監督
- 〃 くまのプーさん／ウォルフガング・ライザーマン 他多数

2016年本屋大賞決定!

- 大賞 『羊と鋼の森』 宮下奈都 文藝春秋
 2位 『君の臓腑をたべたい』 住野よる 双葉社
 3位 『世界の果てのこどもたち』 中脇初枝 講談社
 4位 『永い言い訳』 西川美和 文藝春秋
 5位 『朝が来る』 辻村深月 文藝春秋
 6位 『王とサーカス』 米澤穂信 東京創元社

編集・発行・お問い合わせ



- 中央図書館 ☎84-0111
 豊科図書館 ☎71-4022
 三郷図書館 ☎76-3078
 堀金図書館 ☎72-3601
 明科図書館 ☎62-1122

図書館ホームページ(蔵書・資料の検索もできます)
<http://www.city.azumino.nagano.jp/site/tosho>

豊科図書館から

本のソムリエ(職員)おすすめ本

一般書

『かわいい絵巻』

上野友愛・岡本麻美／東京美術



表紙

本書では「かわいい」という視点から絵巻物を紐解く。シュールであったりほのぼのだったり、ときには「ん?これって『かわいい』のか?」と思うものもあり。装丁が桃色で「かわいい」ときたら男性は手に取りにくいかもしれませんが、「かわいい」とは

何ぞや?というのも含め、絵巻物の楽しみ方が広がる一冊です。

児童書

『おうちにいれちゃだめ!』

ケヴィン・ルイス／フレーベル館



表紙

リビングストーンは、ムシやどうぶつが大好きな男の子。ある日リビングストーンがムシをお家に持ち帰ると、ママが「おうちにムシをいれちゃだめ!」ときっぱり言いました。それから

色々な生き物をお家に連れて帰るリビングストーン、それを止めるママとの繰り返しのやり取りが楽しい絵本。果たしてリビングストーンはお家で生き物を飼えるのでしょうか?



表紙

三郷図書館 休館のお知らせ

年1回の特別整理期間と休館日のため、5月23日(月)～5月30日(月)の8日間は休館しますので、ご理解とご協力をお願いします。



※編集後記※

ウルグアイの前大統領ホセ・ムヒカさんが、4月に来日しました。『世界でいちばん貧しい大統領のスピーチ』の文中に「貧乏な人とは、少ししかものを持っていない人ではなく、無限の欲があり、いくらあっても満足しない人のことだ」との名言があります。

